広報わたらい

No. ２２　昭和３５年２月１日発行

発行所
三重県度会郡度会村役場
TEL 内城田１・１４番
編集　総務課
印刷所　文化印刷有限会社

度会村の人口
12月1日現在　（戸籍係調べ）
人口　10,029人
世帯　1,824世帯
出生　17人　婚姻　19組
死亡　8人　離婚　なし
（12月中の異動）

土地改良災害復旧予算きまる
新規事業に区画整理を計画
土地改良区総代会

度会村土地改良区臨時総代会は、一月十二日内城田中学校で開かれ「新規土地改良事業（区画整理）計画設定について」ほか七議案を審議、いずれも原案どおり可決閉会されました。

議案の概要

▲議案第一号　新規土地改良事業（区画整理）計画設定について
…従来きめられている事業のほか新たに区画整理事業を実施することをきめました。

▲議案第二号　度会村土地改良区定款の一部改正について
❶土地改良区が実施する事業に新たに「区画整理事業」を追加
❷二月に開くように規定されていた総会の期日が事業計画の都合で三月に改められました。
❸区画整理事業に伴う賦課金および夫役現品の賦課の方法について規定されました。

▲議案第三号　昭和三十三年度度会村土地改良区収支決算について

収入支出決算額　六、六十六、〇〇〇円……繰越なし

▲議案第四号　度会村土地改良区役員等の報酬及び費用弁償支給規定設定について
一、役員報酬　年額　一千円
二、総代報酬　総代会出席一回について二百円
三、旅費の支給は度会村条例第二三号を準用する。

▲議案第五号　昭和三十四年度会村土地改良区第一回補正予算案
（既決）四、一〇四、〇〇〇円
（補正）八、六七七、四四七円
（差引増）四、四九三、四四七円

合計　三、九六六、一〇〇円
―実施地区―
用水路＝繁原、当津、平生、牧戸、大久保、日同、往来指
農道＝平生、頭首工（堰）＝往来指、区画整理＝繁原

▲議案第六号　借入金について
昭和三十四年度に次のとおり借入れをしようというもの。
❶災害復旧事業　一、二六〇、〇〇〇円
❷区画整理事業　四〇〇、〇〇〇円
❸小出地開発整備事業　九三〇、〇〇〇円
合計　二、六一〇、〇〇〇円

▲議案第七号　歳計現金預入先について

▲議案第八号　予算流用について
昭和三十四年度予算報告
一、組合員数　一、四二三名
二、事務の経過
❶一月五日　度会村土地改良区設立申請
❷一月十八日　度会村土地改良区設立申請人会議
❸二月一日　度会村土地改良区設立認可
❹三月一日　度会村土地改良区「」を設置しました。

この日、成人したたちは、これからは憲法をはじめあらゆる法律の上で完全な権利と義務を持つおとなになったわけで、独立した人格として日常生活、つまりは社会の中で重要な役割を果すことになります。

社会のしくみの中で一人前のおとなとして、持ち場持ち場に生きて行くこれらの人たちを、お互いに心から祝福し、はげましてこんこの働きを期待しましょう。

成人式のつどい（内城田中で）

法の上でもおとなに
今年の成人者百三十名

本村の成人式は、一月十五日内城田中で行われ、大出熊長の式辞、成人者百三十名（二之瀬一三名、内城田五十名、中城田十七名、福井村民は来賓の激励のあいさつ、小川郷一四名、内城田五十名、中村十川三六名）に、各界各士の処世訓について述べ成人を代表して西村十川三六名）に、各界各士の処世訓や金言を収めた記念品「はたちの春」が贈られ映画「春前風の彼方」を鑑賞しました。

広報板

◆県立農業経営伝習農場入所案内

三重県立農業経営伝習場（一志郡嬉野町須賀）では、次の要領で昭和35年度の生徒募集をしています。

この農場では「考える農業、働く農民」づくりをモットーとして、学科と学習と全寮制の生活訓練を通じて計画性と実行力に富んだ明るく希望にみちた、役立つ農民を養うことを教育の重点としています。

❶募集人員　講習生　約60名
研究生　若干名
❷入場資格
講習生―中学校卒業以上の学力をもち年令18才未満の者で、市町村長または農業改良普及所長の推せんするもの。
研究生―当場講習生修了者または高等学校卒業以上の学力を有し市町村長または農業改良普及所長の推せんするもの。
❸修業年限　1カ年
❹経費　授業料等は不要で修業中は報償費が支給されます。主食を持参する場合は1カ月約1,500円程度。
❺願書提出期日　3月22日
❻選衡試験日　3月23日、24日
❼入場予定日　4月6日
❽応募手続　入場希望者は、入場願書、履歴書、推せん書等所要用紙の交付を返信料10円を添えて下記へ請求して下さい。
中原局区内
一志郡嬉野町須賀
三重県立農業経営伝習場

◆世界農業センサス
2月1日現在で調査はじまる

10年一むかしといいますが10年まえにはひたすら食糧増産一点ばりだったわが国の農業も、今ではグツとおもむきがかわり、やり方も歩く農業から乗る農業へと進歩しつつあります。

このような実態をとらえて、今後の農業政策を打出す参考にするのが2月1日現在で行われる世界農業センサスのねらいです。

なお統計調査はすべて税金その他のことには使われませんから、調査員には安心してありのままを答えて下さい。

◆福祉年金請求件数446件
裁定決定の完了は2月末の見込み

福祉年金請求件数は、1月20日現在で老令福祉年金400件、障害福祉年金23件、母子福祉年金23件、合計446件、そのうちですでに裁定の決定したものは、老令福祉年金191件、障害福祉年金8件、計199件で、これに該当する方々には、近くはじめての年金証書が伝達されます。

また、その他の方々には、それぞれ2月末までに裁定が決まり証書が伝達される見込みです。

◆今月の納税は、固定資産税4期分と保険料です

【延滞金の徴收は2月1日から　おすすめしたい前納制度】

（総務）

前号でお知らせした延滞金徴収の特別措置の期限は一月末日でおわり、二月一日からいよいよ、延滞金がかかってきます。そこで特に前納したいのは納期内の納付に御協力いただきたいことと前納報奨金制度を大いに利用していただきたいことです。報奨金制度は、年々利用し下さる方が多くなってきましたが、この制度は個人村税、固定資産税を納期前に納められたとき報奨金を交付する制度で金額は、納期前に納められる税額の百分の一に納期限の前月までの月数を乗じて算出した額となっています。これは銀行預金の利息よりも有利で、年度四月が第一期分の場合（三段）なら多くの付帯税が加算されますが、一年滞納で、翌年四月三十日納期限である固定資産税を例にとりますと。年税額一万円を前納日に納めた場合は九百七十円の損失になります。第一期に年税額を納めて下さる方には、別表のように報奨金をお渡ししますが、その反対に一期から四期分まで滞納し、かりに翌年末日に全額を納められた場合は、意味年数、延滞金（日歩三銭）、および延滞加算金（日歩三銭）なども多くの付帯税が加算されます。年税額一万円を前納日に納めた場合は九百七十円の損失になります。

報奨金と延滞金

年税額1万円を納める場合

翌年4月30日に遅れて納めた場合						
期別	税額	督促手数料	延滞金	延滞加算金	合計納税額	
1	2,500	10	270	120	2,900	
2	2,500	10	200	120	2,830	
3	2,500	10	90	70	2,670	
4	2,500	10	40	20	2,570	
計	10,000	40	600	330	10,970	

（損）翌年まで滞納の場合は970円の損金

4月30日までに前納した場合			
期別	税額	報奨金	差引納税額
1	2,500	0	2,500
2	2,500	50	2,450
3	2,500	175	2,325
4	2,500	225	2,275
計	10,000	450	9,550

（得）前納の場合は450円の報奨金

財産区解決して
一之瀬地区の滞納整理はかどる

一之瀬財産区議選は、昨年十二月定例村会で解決、長い間の争に終止符が打たれ、久しぶりに明るい春を見る思いです。

この間の紛争の経過をふりかえって同財区の納税成績は、これまで極めて低調でしたが、関係区民は財産区の円満解決と同時に自発的に滞納整理をかけるという協力ぶりで、当区民へ滞納整理に出かけた、税務係らの応接ぶりを吸う暇もないほど忙がしくされいい思いをさせる結果でした。

一月一日現在では、旧年度分の滞納一百一千五円は無滞のこと、新年度もほとんど完納し、一〇〇％近い成績をあげ完納で乗り切るわけ。係は、さあ！一之瀬地区は完納になった。今度はどこへ足を向けようかと計画中ですが、これまで「一之瀬財区の滞納を整理したら出しっぱなし」というような苦言を頂戴することもあって、つらい思いをしょ来ましたが、この面でも会村の二本化がなされたわけです。

納税は村政の原動力ですから、納期内納税を手ぎわよくやりたいものです。また、二月一日から各組三箇の巡回徴税が実施されます。損をせぬよう早く納め「滞納のない村づくり」に御協力下さい。

美しい声に心も添えて

（パメガードコンクール月一代表決定中）

「うちの孫にもこんなお嫁さんが欲しいねえ……」

ひとこと
曲り角に来ている農業

高橋幸吉

最近、よく農業は曲りかどに来たと言われますが、それは世界的に農林産物の生産が過剰になり、ただ増産すればもうかるという時代は過ぎて、何をどうして安く生産するかを真剣に考えなければならない時代になってきたということを指しています。

お百姓さんと言ばれたのは昔のことで、今では農家の暮し向きも非常によくなったとはいうものの、その収入は、都工業者の四割にも達せず、その差は益々開いてゆく傾向です。

本村の主産物は、米、蔬菜、茶で収入の八十％前後を占めると推定されますが、米はいう迄もありますが、他町村の蔬菜も技術の進歩もないと経営改善も技術の進歩もないと言う声もあります。また二重苦まれているために、まず改善の出発点は、つまりは社会の中で重要な役割を果すことになります。

社会のしくみの中で一人前のおとなとして、持ち場持ち場に生きて行くこれらの人たちを、お互いに心から祝福し、はげましてこんこの働きを期待しましょう。

私は、今こそ農業に農業の上ちょうしてはならないとの考えです。農業が産業の世力本願ありかを検討しなければならない。なぜ解りやすく言えます。二百当り六、七アールという零細経営の悩みは、自分の手で起き切れて明るい希望に生きていこうとするならば、そこに自ら道が開けると考えます。

（経済課改善員）

そんな対策をしたら解消するか耕地の改正やおくれている農道や用水路の改良はどうしたらよいか、経営改善の問題である農務の設備はどうしたらよいか等数えきれないときりがありません。

本年の農業は、どうしたらよいか、経営改善の問題である農務の設備はどうしたらよいか等数えきれないときりがありません。

発行所
三重県度会郡度会村役場
TEL 内城田１・１４番
編集　総務課
印刷所　文化印刷有限会社

季節風

2月の行事と歴史

4日(木) 郵政省簡易保険局開設(昭和24年)

5日(金) 立春、寒明け

8日(月) 文楽座焼失(一八七九—一九二五年、歌人小説家、農民文学の先駆者)

11日(木) 大日本帝国憲法が発布された(明治22年)、文化勲章制定(昭和12年)

21日(金) カント死す(ドイツの哲学者「純粋理性批判」)、サンカーン生れる(アメリカ第十六代大統領「人民の、人民による、人民のための政治」は彼のことば)

15日(月) 宮田義郎死す(一二八〇—一三三〇年、鎌倉末期の歌人、暗殺家「徒然草」)

19日(金) 大塩平八郎の乱(一八三七年、天保の大きんによる貧民救済のため、大阪で蜂起)

22日(月) ワシントン生れる(一七三二—一七九九年、アメリカ合衆国の初代大統領)、ジョン生れる(一八一〇—一八四九年、ポーランドの作曲家、ピアニスト、詩人)

23日(火) ヴァーテンベルク生れる(一三九〇年、ドイツのライン川、マインツ市に生れる。現代の印刷術の創始者)

29日(月) 今日は、四年に一度という、めずらしい日。うるう年の29日。

広報小話

刑事「じゃしたね君、もう動かせぬ証拠が上っているんだよ。M銀行の金庫の扉についていた指紋が君のだってことを……」

強盗「ショ孔雀ッ！　ちょっとまった！　ちょっとまった！　ちょっとまった